

平成30年度指定管理者評価結果（通常年）

指定管理者	たかはしダリア	施設区分	栗山公園・夕張川河畔広場	評価対象期間	平成29年12月1日～平成30年11月30日
-------	---------	------	--------------	--------	------------------------

施設担当課分析・評価

	施設名	内 容
評価すべき点	栗山公園 夕張川河畔広場	<ul style="list-style-type: none"> 各種イベントを積極的に実施し、交流人口増加に努めている。 専門性を生かした花壇管理が行われている。 実績のとおり、来園者数が増加しており適正に管理・運営されている。
改善すべき点 要望点	栗山公園 夕張川河畔広場	特になし
総合分析・評価		利用者アンケートを実施し、利用者ニーズの把握を積極的に行い、各種イベントや運営に反映させ来場者の増加につながっており、今後も利用者とのコミュニケーションを図り、より一層の施設の充実・交流人口の増加に努めてもらいたい。

評価委員会意見	<p>○評価点</p> <ul style="list-style-type: none"> 地震、台風などの災害がありながらも、積極的な情報発信、工夫を凝らした各種事業の実施により年々来場者が増えており、指定管理者の集客への努力は高く評価する。特に町外のリピーターが多いことは大変評価できる。 なかよし動物園内の清掃と、芝生の管理が行き届き快適に利用できている。 課題である駐車場の確保についても、近隣の協力を得て対策が取られている。 キャンプ場施設の改善等、利用者ニーズに対応した取組みがきちんとされている。 <p>○改善・要望点</p> <ul style="list-style-type: none"> 煩雑時の車の駐車状況も含め、利用者が多い時の施設全体の状況を的確に把握し、事故が起きないように適切な管理の継続を願う。 テニスコート側の駐車場に「オオムラサキ館」、「なかよし動物園」、「売店」、「SL広場」、「公衆トイレ」など、園内見取り図があると良いと思う。 混み合う時期だけでも良いので、椅子やテーブルを設置した休憩スペースがもう少し増えると良いと思う。 <p>○その他(町への要望等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 夕張川河畔広場については、費用対効果から見ても継続を見直す時期ではないかを感じる。指定管理者に任せるレベルではなく、町として今後、どの様に活用すべきか結論を出す時期だと思う。 行政との協議になるかと思うが、今後はキャンプ場の施設充実、駐車場の確保を望む。
---------	--

施設名	区分	利用者数 (総数)	利用者数 (町外利用者)	施設稼働率	委託事業の実施状況		自主事業の実施状況		利用者アンケート		利用料金収入状況	地元発注状況
					事業数	参加人数	事業数	参加人数	サンプル数	利用者満足度		
栗山公園 夕張川河畔広場	基準値①	3,011人	1,740人	11.6%	-	-	-	-	-	-	103,140円	1,178,000円
	目標値②	2,800人	-	-	1事業	500人	6事業	7,340人	150人	80.0%	-	-
	実績③	3,082人	2,712人	11.6%	1事業	3300人	6事業	67,010人	150人	86.4%	215,800円	1,136,000円
	増減③-①	71人	972人	0.0%	0事業	2,800人	0事業	59,670人	0人	6.4%	112,660円	△ 42,000円
	基準値対比③/①	102.4%	155.9%	100.0%	100.0%	660.0%	100.0%	912.9%	100.0%	108.0%	209.2%	96.4%

※利用者数、施設稼働率、利用料金収入状況の基準値はH23～27年度実績の平均値

平成30年度指定管理者評価結果

指定管理者	株式会社 日東総業	施設区分	社会教育施設等	評価対象期間	平成29年11月1日～平成30年10月31日(屋内) 平成29年12月1日～平成30年11月30日(屋外)
-------	-----------	------	---------	--------	--

施設担当課分析・評価

評価すべき点	施設名	内 容
	くりやまカルチャープラザ	・栗山町の玄関である駅舎も併設し、快適に利用いただけるよう努めており、又自主事業の取り組みは社会教育事業としての公民館講座の役割を担っている。
	南部公民館・南部地区町民センター	・地域の高齢者や子ども達にとって、憩いの場となっており利用しやすい施設に努めている。
	農村環境改善センター	・地域の高齢者にとって、憩いの場となっており利用しやすい施設に努めている。なかでも「まちなかカフェ」は利用者が開設日を心待ちにするほど好評を得ている。
	農村環境改善センターテニスコート	・コート汚れ落としに高圧洗浄機を使うなど施設の維持管理に努力している。
	開拓記念館・泉記念館	・ふるさとの歴史を学ぶ施設として、町内小学生や介護学生に利用されている。生活体験事業を通じて昔ながらの食文化の大切さを体験させる取り組みを行っている。
改善すべき点 要望点	施設名	内 容
	くりやまカルチャープラザ	・利用料金については、行政の利用が多いことから伸び悩んでいるが、特別使用の新たな利用者獲得に努めていただきたい。
	南部公民館・南部地区町民センター	・葬儀の利用によりキャンセルを余儀なくされる施設ではあるが、増収に努めていただきたい。
	農村環境改善センター	・栗高生やテニス協会に頼らない利用者の獲得に努めていただきたい。
	開拓記念館・泉記念館	・町外からの来館者が増えるような新たな事業に取り組んでいただきたい。
総合分析・評価		社会教育施設等として適切に管理運営されており、教育委員会への報告等も、適宜行われている。それぞれに施設の特徴があり利用者数や利用料収入だけでは評価できない部分もあるが、地域に根差し利用者ニーズに応えた施設にすべく取り組んでおり評価できる。今後も一層の努力を期待したい。

評価委員会意見	<p>○評価点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設とも利用者からの苦情がなく、要望には迅速に対応をするなど、適切な管理・運営がなされている。地震や台風の被害を受けた施設もあるが、適切な対応による管理運営に努力が認められる。 ・各施設とも親切な接客対応と行き届いた清掃がなされている。特に駅舎併設のカルチャープラザEkiは、来町者にとっては町の第一印象となる施設であるが、施設の内外ともに適切な管理がなされ、美観整備に努めている点が評価できる。 ・どの施設も特有の利用方法であり、利用者数の見込みも予想しづらいと思うが、地域の方々の憩いの場としてイベント等にも工夫されているところは評価できる。 ・実績に直結していない部分もあるが、委託事業・自主事業とも前向きに努力している姿勢を評価する。 <p>○改善・要望点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・角田農村環境改善センターテニスコートについては、テニス人口の減少もあると思われるが、町外者への積極的な情報発信や、未経験者が「やってみたい」と思うきっかけとなるイベントを行うなど、工夫により利用者が増加することを期待する。 ・各施設とも町としても貴重な施設であるので、今後も一層の努力・工夫による利用者の増加を望む。 ・カルチャープラザEkiは栗山町の中心拠点であるが、ふるさと田舎まつりの盛況ぶりは目を見張るものがある。こうした催事をもっと増やしていったら良いと思う。 <p>○その他(町への要望等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最寄りの町内会や団体・サークルの利用度を上げるため、さらなる使用料の減免措置を実施してはどうか。
---------	--

施設名	区分	利用者数 (総数)	利用者数 (町外利用者)	施設稼働率	委託事業の実施状況		自主事業の実施状況		利用者アンケート		利用料金収入状況	地元発注状況
					事業数	参加人数	事業数	参加人数	サンプル数	利用者満足度		
くりやまカルチャープラザ	基準値①	38,662人	0人	20.8%	-	-	-	-	-	-	2,967,128円	3,247,301円
	目標値②	40,000人	-	-	1事業	500人	3事業	1,500人	-	-	-	-
	実績③	51,147人	1,442人	18.7%	1事業	423人	3事業	2,094人	-	-	2,266,223円	3,247,301円
	増減③-①	12,485人	1,442人	△2.1%	0事業	△77人	0事業	594人	-	-	△700,905円	0円
	基準値対比③/①	132.3%	-	89.9%	100.0%	84.6%	100.0%	139.6%	-	-	76.4%	100.0%
南部公民館・ 南部地区町民センター	基準値①	10,907人	0人	6.9%	-	-	-	-	-	-	656,988円	1,471,317円
	目標値②	10,000人	-	-	-	-	2事業	45人	-	-	-	-
	実績③	10,833人	100人	6.4%	-	-	2事業	36人	-	-	387,175円	1,471,317円
	増減③-①	△74人	100人	△0.5%	-	-	0事業	△9人	-	-	△269,813円	0円
	基準値対比③/①	99.3%	-	92.8%	-	-	100.0%	80.0%	-	-	58.9%	100.0%
農村環境改善センター	基準値①	7,509人	0人	8.0%	-	-	-	-	-	-	651,846円	1,668,711円
	目標値②	7,150人	-	-	-	-	2事業	330人	-	-	-	-
	実績③	6,365人	1,057人	8.9%	-	-	2事業	1,102人	-	-	289,230円	1,668,711円
	増減③-①	△1,144人	1,057人	0.9%	-	-	0事業	772人	-	-	△362,616円	0円
	基準値対比③/①	84.8%	-	111.3%	-	-	100.0%	333.9%	-	-	44.4%	100.0%
農村環境改善センター テニスコート	基準値①	411人	0人	8.2%	-	-	-	-	-	-	10,950円	3,570円
	目標値②	550人	-	-	-	-	2事業	60人	-	-	-	-
	実績③	157人	22人	6.6%	-	-	1事業	20人	-	-	8,450円	3,570円
	増減③-①	△254人	22人	△1.6%	-	-	△1事業	△40人	-	-	△2,500円	0円
	基準値対比③/①	38.2%	-	80.5%	-	-	50.0%	33.3%	-	-	77.2%	100.0%
開拓記念館・泉記念館	基準値①	1,647人	0人	-	-	-	-	-	-	-	100,280円	131,841円
	目標値②	1,650人	-	-	2事業	935人	1事業	20人	-	-	-	-
	実績③	1,426人	855人	-	2事業	430人	1事業	20人	-	-	91,650円	131,841円
	増減③-①	△221人	855人	-	0事業	△505人	0事業	0人	-	-	△8,630円	0円
	基準値対比③/①	86.6%	-	-	100.0%	46.0%	100.0%	100.0%	-	-	91.4%	100.0%

※利用者数、施設稼働率、利用料金収入状況の基準値はH23～27年度実績の平均値

平成30年度指定管理者評価結果

指定管理者	株式会社スイテック	施設区分	社会体育施設	評価対象期間	平成29年11月1日～平成30年10月31日(屋内) 平成29年12月1日～平成30年11月30日(屋外)
-------	-----------	------	--------	--------	--

施設担当課分析・評価

評価すべき点	施設名	内 容
	スポーツセンター	利用者の拡大のため、少年団部活練習試合無料化や月曜日祝日の開館など自主事業を行っており土日の町内外の利用者が増えている。また、委託事業では新体力テストにおいて各団体と連携をとるなど利用者拡大に努めている。
	総合グラウンド	引き続き芝の養生を行っているため、芝の育成が良くなっている。
	栗夢広場	サッカー協会と連携を図りグラウンド整備をしている。
	栗山運動公園	ゲートボール協会と連携を図りグラウンド整備をしている。
	ふじ交流センター	利用者の拡大のため、ふじスポーツ広場と連携し休憩場所として貸し出したことにより利用者が増えている。
	ふじスポーツ広場	適切に芝の管理を行っている。
	町民球場	栗山高校野球部やパイプレイヤーズと連携を図りグラウンド整備をしている。
	栗山公園球場	地元団体と連携を図りグラウンド整備をしている。少年団部活練習試合無料化事業の利用が増えている。
	栗山公園弓道場	栗山町弓道連盟、栗山町弓道協会と連携を図り施設整備をしている。
	栗山水泳プール	利用団体との連絡やスイミングフェスティバルと連携を図り水泳教室を行うなど利用者数向上に努めた。
	角田水泳プール	大型ビート板貸出やスイミングフェスティバルと連携を図り水泳教室を行うなど利用者数向上に努めた。
	継立水泳プール	

改善すべき点 要望点	施設名	内 容
	スポーツセンター	情報発信は開館日などの定例の内容のため、スポーツ教室などの事業に対して参加意欲を高める情報発信を次年度検討すること。HP内での古い情報掲載が残っているため、更新頻度を高めること。
	総合グラウンド	芝の養生については良好なため、芝を傷めずに利用者を増やす計画をたてること。
	栗夢広場	震災で新しく購入したサッカーゴールについては、新年度設置すること。
	栗山運動公園	特に無し
	ふじ交流センター	地域の集会所やスポーツ研修会を行うことができる施設のため周知を行うこと。
	ふじスポーツ広場	芝の状態が良くなってきているため、次のステップとして養生日の廃止に向けて検討すること。
	町民球場	特に無し
	栗山公園球場	特に無し
	栗山公園弓道場	特に無し
	栗山水泳プール	大きな事故に繋がりがやすい施設のため引き続き安全管理を行うこと。
	角田水泳プール	
	継立水泳プール	

総合分析・評価	概ね適正に管理されている。また、各施設とも団体との連携事業が増えているため、利用者拡大及び維持に繋がっている。しかし、情報発信が不足しているため、メールマガジンの登録者を増やす取り組みやホームページ等による事業周知方法について工夫をすること。
----------------	---

評価委員会意見	<p>○評価点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較的古い施設が多く、屋外施設においては天候にも左右されるが、苦情も少なく各施設とも適切に管理されている。 ・それぞれの体育施設で利用者拡大に向けて様々なイベントを計画・実施し、地域の団体などの協力を受け適切に運営されていることは評価できる。 ・スポーツセンターの管理をされている女性の方が、一生懸命作業されているところを確認した。高く評価する。 ・体育施設の中心的役割を果たすスポーツセンターにおいて、目標値を上回る利用者があったことは、町全体のスポーツ推進が図られたものと思われる。 ・スポーツセンターの自主事業で子ども運動塾を継続して開催しているが、参加者も目標数を上回っている。「スポーツの重要性」は親にも十分認識されており大変評価できる。今後も継続を望む。 ・ふじスポーツ広場の芝の管理は素晴らしく大変評価できる。 <p>○改善・要望点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふじスポーツ広場について、利用調整による良好な芝の状態維持を望む。 ・引き続きメールマガジンの内容充実や工夫による登録者の確保に努めていただきたい。 ・今後も利用者拡大と安全管理に期待する。 <p>○その他(町への要望等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふじ交流センターは、トイレの利用者は増えているが、普段はなかなか使われておらず、比較的新しく立派な施設であり、もったいないと感じる。ふじスポーツ広場の利用者に気軽に利用されるよう、料金の見直しを含め、施設の有効利用について施設担当課と十分協議の上、改善されることを望む。
----------------	---

施設名	区分	利用者数 (総数)	利用者数 (町外利用者)	施設稼働率	委託事業の実施状況		自主事業の実施状況		利用者アンケート		利用料金収入状況	地元発注状況
					事業数	参加人数	事業数	参加人数	サンプル数	利用者満足度		
スポーツセンター	基準値①	72,775人	6,820人	-	-	-	-	-	-	-	3,989,382円	6,580,711円
	目標値②	72,423人	-	-	5事業	9,888人	8事業	2,380人	-	-	-	-
	実績③	75,333人	6,984人	-	5事業	13,728人	8事業	1,731人	-	-	4,159,320円	6,552,023円
	増減③-①	2,558人	164人	-	0事業	3,840人	0事業	△ 649人	-	-	169,938円	△ 28,688円
	基準値対比③/①	103.5%	102.4%	-	100.0%	138.8%	100.0%	72.7%	-	-	104.3%	99.6%
総合グラウンド	基準値①	11,416人	-	-	-	-	-	-	-	-	3,848円	-
	目標値②	4,467人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績③	9,692人	-	-	-	-	-	-	-	-	0円	-
	増減③-①	△1,724人	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 3,848円	-
	基準値対比③/①	84.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0%	-
栗夢広場	基準値①	8,763人	0人	16.1%	-	-	-	-	-	-	12,676円	-
	目標値②	8,920人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績③	8,475人	2,500人	13.0%	-	-	-	-	-	-	6,950円	-
	増減③-①	△288人	2,500人	△3.1%	-	-	-	-	-	-	△ 5,726円	-
	基準値対比③/①	96.7%	-	80.7%	-	-	-	-	-	-	54.8%	-
栗山運動公園	基準値①	1,663人	-	9.3%	-	-	-	-	-	-	13,960円	-
	目標値②	1,737人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績③	1,864人	-	9.2%	-	-	-	-	-	-	15,700円	-
	増減③-①	201人	-	-0.1%	-	-	-	-	-	-	1,740円	-
	基準値対比③/①	112.1%	-	98.9%	-	-	-	-	-	-	112.5%	-
ふじスポーツ広場	基準値①	10,762人	6,346人	14.4%	-	-	-	-	-	-	520,396円	79,198円
	目標値②	9,215人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績③	9,682人	4,466人	19.0%	-	-	-	-	-	-	410,730円	79,198円
	増減③-①	△1,080人	△1,880人	4.6%	-	-	-	-	-	-	△ 109,666円	0円
	基準値対比③/①	90.0%	70.4%	131.9%	-	-	-	-	-	-	78.9%	100.0%
ふじ交流センター	基準値①	2,824人	0人	-	-	-	-	-	-	-	69,938円	-
	目標値②	2,667人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績③	3,524人	1,294人	-	-	-	-	-	-	-	89,990円	-
	増減③-①	700人	1,294人	-	-	-	-	-	-	-	20,052円	-
	基準値対比③/①	124.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	128.7%	-
町民球場	基準値①	9,787人	7,404人	19.2%	-	-	-	-	-	-	1,011,570円	87,346円
	目標値②	9,900人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績③	13,928人	12,270人	19.1%	-	-	-	-	-	-	954,510円	87,346円
	増減③-①	4,141人	4,866人	△0.1%	-	-	-	-	-	-	△ 57,060円	0円
	基準値対比③/①	142.3%	165.7%	99.5%	-	-	-	-	-	-	94.4%	100.0%
栗山公園球場	基準値①	4,456人	1,381人	12.1%	-	-	-	-	-	-	273,346円	-
	目標値②	4,467人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績③	5,875人	875人	17.0%	-	-	-	-	-	-	283,140円	-
	増減③-①	1,419人	△506人	4.9%	-	-	-	-	-	-	9,794円	-
	基準値対比③/①	131.8%	63.4%	140.5%	-	-	-	-	-	-	103.6%	-
栗山公園弓道場	基準値①	4,858人	-	-	-	-	-	-	-	-	139,826円	-
	目標値②	4,537人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実績③	2,688人	-	-	-	-	-	-	-	-	112,800円	-
	増減③-①	△2,170人	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 27,026円	-
	基準値対比③/①	55.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	80.7%	-
栗山水泳プール	基準値①	5,558人	0人	-	-	-	-	-	-	-	51,614円	35,689円
	目標値②	4,812人	-	-	1事業	80	-	-	-	-	-	-
	実績③	3,491人	70人	-	1事業	81	-	-	-	-	38,850円	35,689円
	増減③-①	△2,067人	70人	-	0事業	1人	-	-	-	-	△ 12,764円	0円
	基準値対比③/①	62.8%	-	-	100.0%	101.3%	-	-	-	-	75.3%	100.0%
角田水泳プール	基準値①	1,146人	0人	-	-	-	-	-	-	-	10,576円	61,592円
	目標値②	1,167人	-	-	1事業	21	-	-	-	-	-	-
	実績③	1,001人	83人	-	1事業	26	-	-	-	-	17,650円	61,592円
	増減③-①	△145人	83人	-	0事業	5人	-	-	-	-	7,074円	0円
	基準値対比③/①	87.3%	-	-	100.0%	123.8%	-	-	-	-	166.9%	100.0%
継立水泳プール	基準値①	1,394人	0人	-	-	-	-	-	-	-	6,658円	13,819円
	目標値②	1,255人	-	-	1事業	13	-	-	-	-	-	-
	実績③	898人	34人	-	1事業	23	-	-	-	-	4,650円	13,819円
	増減③-①	△496人	34人	-	0事業	10人	-	-	-	-	△ 2,008円	0円
	基準値対比③/①	64.4%	-	-	100.0%	176.9%	-	-	-	-	69.8%	100.0%

※利用者数、施設稼働率、利用料金収入状況の基準値はH23～27年度実績の平均値

平成30年度指定管理者評価結果（通常年）

指定管理者	クリーンセンター株式会社	施設区分	栗山ダムパークゴルフコース	評価対象期間	平成29年12月1日～平成30年11月30日
-------	--------------	------	---------------	--------	------------------------

施設担当課分析・評価

	施設名	内 容
評価すべき点	栗山ダムパークゴルフコース	<ul style="list-style-type: none"> ・芝管理について、再委託業者と連携を図り、芝の病気の発見や早期対応するなど年間を通して70%～80%前後の状態での維持が出来ている。 ・地元協会と連携して、町外団体に周知、自主事業の運営を実施し、利用者人数の現状維持に努めている。 ・HP・facebookなどで情報発信を行い、町内外にパークゴルフ場を知ってもらうよう努力している。 ・新人受付のフォローに回れるよう提案よりも1名多く人員配置を行っている。 ・利用者アンケートを行い、ニーズの把握を行っている。
改善すべき点 要望点	栗山ダムパークゴルフコース	<ul style="list-style-type: none"> ・芝の管理やDコースへの移動にかかる要望が改善されていないので、今後も町側と協議を重ねパークゴルフを快適に行える環境を整備していく必要がある。
総合分析・評価		<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理は適切に管理されている。 ・次年度に向けて周知に関して改善が必要である。

評価委員会意見	<p>○評価点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝の管理など適切な施設管理がなされている。また、利用者からの苦情がなく、適切な運営がされている。 ・天候に左右される施設ではあるが、イベントの開催にも工夫が見られ、利用者拡大に努めていることは評価できる。 ・アンケートでの利用満足度も高く、利用者増を図ろうとする積極的な姿勢が伺える。 <p>○改善・要望点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数が基準値に比べ28%減という結果であり、競技人口が減る中で集客に大変苦労されているかと思う。色々な年齢層が楽しめて、皆に愛されるスポーツになるようなPRに期待したい。 ・利用者の多い町外の施設などの運営方法などを取り入れ、更なる集客を期待する。 ・今後も関連団体とのイベントに期待する。 ・「プレー中に草刈りをされると、姿が目に入り、また、音もうるさく気が散ってしまうため控えてほしい」との要望については、利用者が気持ちよくプレーできるよう、できる限りご配慮いただきたい。 <p>○その他(町への要望等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Dコースへの移動の改善要望については、指定管理上の改善は難しいので、施設担当課と協議し、抜本的な見直しが必要と考える。また、コースの問題については、池ポチャや立ち木を作るなどあえて難コースにし、魅力あるコースに生まれ変わらせることで集客につなげられないか。
---------	---

施設名	区分	利用者数 (総数)	利用者数 (町外利用者)	施設稼働率	委託事業の実施状況		自主事業の実施状況		利用者アンケート		利用料金収入状況	地元発注状況
					事業数	参加人数	事業数	参加人数	サンプル数	利用者満足度		
栗山ダム パークゴルフコース	基準値①	19,717人	3,735人	-	-	-	-	-	-	-	4,414,350円	34,656円
	目標値②	22,000人	-	-	-	-	4事業	345人	-	-	-	-
	実績③	14,146人	3,007人	-	-	-	5事業	605人	-	-	3,841,280円	34,656円
	増減③-①	△5,571人	△728人	-	-	-	1事業	260人	-	-	△ 573,070円	0円
	基準値対比③/①	71.7%	80.5%	-	-	-	125.0%	175.4%	-	-	87.0%	100.0%

※利用者数、施設稼働率、利用料金収入状況の基準値はH23～27年度実績の平均値

平成30年度指定管理者評価結果（通常年）

指定管理者	特定非営利活動法人 くりやま	施設区分	図書館	評価対象期間	平成29年11月1日～平成30年10月31日
-------	----------------	------	-----	--------	------------------------

施設担当課分析・評価

評価すべき点	施設名	内 容
	図書館	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営～基本方針に従い利用増に向けての広報活動を積極的に行い、館内レイアウトにおいても創意工夫している。 委託事業・自主事業～多くの事業において現状にとらわれない創意工夫、新たな取り組みを行いながら実施している。 利用者サービス～基本方針が設定されており、それを基に職員間での共通認識に心がけている。 施設の適正な維持管理～利用者の安全確保について優先順位を設定し、災害や事故に備えている。 施設の管理運営に必要な人員配置～適切に配置され、人材の育成においては、研修の実施計画を作成して計画的に行っている。 地域住民や関係団等との連携と効果的な管理運営～関係団体やボランティアと連携を図り、事業を実施している。
改善すべき点 要望点	施設名	内 容
	図書館	<ul style="list-style-type: none"> 委託事業「手づくり絵本作家事業」「木曜おはなし会」において、より来館しやすい日程の設定等利用者増に向けた取り組みが必要。
総合分析・評価		<ul style="list-style-type: none"> 広報活動、館内レイアウトなど利用者増に向け、日常的に創意工夫して取り組んでいる。 危機管理について、避難訓練はもとより、警察署、消防署と連携を図り、防犯訓練の実施、AED講習、心肺蘇生講習を受講しており評価できる。 委託事業、自主事業の既存事業においては、各事業を分析して現行以上の事業となる取り組みを行っていること、また、新たな事業に取り組むなど非常に評価できる。 総合的に、ハード面、ソフト面ともに意欲的に管理運営を行っている適切な指定管理者であると判断できる。

評価委員会意見	<p>○評価点</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な職員研修がなされ、適正な人員配置でスムーズな受付が行われ評価に値する。 限られた人員で、創意工夫を凝らしたたくさんのイベント等を実施し、利用者拡大の努めていることは評価できる。また、個々の事業について内容を検証し、充実させようとする取組みがなされている。 施設は適正に管理運営されている。 <p>○改善・要望点</p> <ul style="list-style-type: none"> 読書離れの昨今、集客率だけにこだわらず、意識だけでも「絵本の館」のように個性的な図書館になることを期待したい。 乳幼児・未就学児などを預かる部屋があれば、小さな子を持つ親も安心して利用できると思う。 数多く実施している委託事業・自主事業を含め、図書館として取り組んでいる事業について、さらなる情報発信・事業PRが必要と思われるので、手法について工夫願いたい。 新規の利用者獲得につながる工夫を期待する。例えば、栗山町民のみならず、町外からの通学者や通勤者にもさらに図書館を利用してもらうために、定期的に栗山高校・介護福祉学校・福祉施設職員・企業などにアピールしてみてもどうか。
---------	--

施設名	区分	利用者数 (総数)	利用者数 (町外利用者)	施設稼働率	委託事業の実施状況		自主事業の実施状況		利用者アンケート		利用料金収入状況	地元発注状況
					事業数	参加人数	事業数	参加人数	サンプル数	利用者満足度		
図書館	基準値①	27,718人	-	31.0%	-	-	-	-	-	-	-	2,487,325円
	目標値②	25,700人	-	-	16事業	8,060人	12事業	1,700人	-	-	-	-
	実績③	21,010人	-	39.9%	16事業	9,145人	12事業	2,011人	-	-	-	2,447,365円
	増減③-①	△6,708人	-	8.9%	0事業	1,085人	0事業	311人	-	-	-	△ 39,960円
	基準値対比③/①	75.8%	-	128.7%	100.0%	113.5%	100.0%	118.3%	-	-	-	98.4%

※利用者数、施設稼働率、利用料金収入状況の基準値はH23～27年度実績の平均値

平成30年度指定管理者評価結果（通常年）

指定管理者	栗山地区連合会	施設区分	勤労者福祉センター	評価対象期間	平成29年11月1日～平成30年10月31日
-------	---------	------	-----------	--------	------------------------

施設担当課分析・評価

	施設名	内 容
評価すべき点	勤労者福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> 接客が素晴らしく大変評価出来る。日頃から利用者とのコミュニケーションをとっており、利用者からの要望については出来る範囲で迅速に対応している。(期間中:談話室の設置、テレビの設置) 施設運営に支障のない程度に経費節減を行っており、節約した経費は備品購入や施設修繕など効果的に充てている。 利用者拡大の為、町内会等に声かけをし利用者増加を図っている。 施設利用者の教室(英会話・書道)の使用回数増、新たな利用団体(ヨガ)が増えた。また、カルタの練習会場として休日の夜間利用者増となった。 施設運営や日常点検等において、異常や問題箇所があると速やかに連絡をいただいた。
改善すべき点 要望点	勤労者福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> 施設老朽化で今後も補修・修繕箇所が発生する事が予想されるため、今後も日常点検等において異常や問題箇所が確認された場合は早急に連絡すること。
総合分析・評価		<ul style="list-style-type: none"> 栗山地区連合会は接客が特に素晴らしく、実施したアンケートでも高い評価となっている。 新規利用者獲得のためブログ等で施設のPR等に努めている。(利用者の回数増、新たな利用団体が増えた) また経費節減に努め、節約した経費で施設修繕や備品整備を積極的に行うなど出来る事を最大限行い、施設の利便性の向上に努められている。 年間を通して健全かつ適切に管理運営を行っている。

評価委員会意見	<p>○評価点</p> <ul style="list-style-type: none"> 築44年の古い建物であるが、施設の清潔や迅速な修繕など管理が行き届いており、それが利用者拡大にもつながっていると思われる。接客や施設の情報発信等も素晴らしく、スタッフの思いが伝わり高く評価できる。 利用者ニーズに合わせた休館日(火曜日)の開館等、親切で柔軟な対応がなされている。 新たな利用団体の獲得等、利用者増に向けた積極的な取組みがなされている。 <p>○改善・要望点</p> <ul style="list-style-type: none"> 古い施設で管理は大変かと思うが、日々施設内の異常箇所等について注視し、担当課との連絡を密にして適正管理に努めていただきたい。 今後も施設の優れた利便性を活用し、継続した利用者拡大への取り組みに期待する。 玄関入り口が寒々しいので、明るく温かい雰囲気改装してみてもどうか。 スリッパでの階段の上り下りは高齢者には負担が大きいため、全館土足化にしてみてもどうか。
---------	---

施設名	区分	利用者数 (総数)	利用者数 (町外利用者)	施設稼働率	委託事業の実施状況		自主事業の実施状況		利用者アンケート		利用料金収入状況	地元発注状況
					事業数	参加人数	事業数	参加人数	サンプル数	利用者満足度		
勤労者福祉センター	基準値①	13,522人	-	23.9%	-	-	-	-	-	-	778,354円	1,180,415円
	目標値②	13,700人	-	-	-	-	1事業	400人	150人	78.0%	-	-
	実績③	16,225人	-	25.0%	-	-	1事業	688人	150人	77.4%	853,790円	1,180,415円
	増減③-①	2,703人	-	1.1%	-	-	0事業	288人	0人	△ 0.6%	75,436円	0円
	基準値対比③/①	120.0%	-	-	104.6%	-	-	100.0%	172.0%	100.0%	99.2%	109.7%

※利用者数、施設稼働率、利用料金収入状況の基準値はH23～27年度実績の平均値

平成30年度指定管理者評価結果（通常年）

指定管理者	栗山町社会福祉協議会	施設区分	いきいき交流プラザ	評価対象期間	平成29年11月1日～平成30年10月31日
-------	------------	------	-----------	--------	------------------------

施設担当課分析・評価

評価すべき点	施設名	内容
	いきいき交流プラザ	<ul style="list-style-type: none"> 利用者からの要望を柔軟に対応し利用しやすい環境づくりを実践している。 高齢者だけでなく子育て世代とも良好な関係を築いていることは高齢者の生きがいづくりにもいい影響を与えるものと思われるため評価できる。 自主事業においてもボランティア団体などの協力を得て円滑に実施されていることは、ボランティア本人の生きがいにもなり高い介護予防の効果がある。施設を利用する方も楽しそうにしている方ばかりで、ボランティアや手伝い、助け合いの活動が展開していきそうなどとも良い雰囲気がある。 ボランティア団体等とも強い信頼関係が構築されている。 地域の拠点として機能している。
改善すべき点 要望点	施設名	内容
	いきいき交流プラザ	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者は天候に左右されやすいため計画的な事業の執行をされたい。 新規利用者の拡大につながる取り組み。
総合分析・評価		<ul style="list-style-type: none"> 良好である。 高齢者が毎日の生活に目標をもってもらえるような事業・取り組みを計画的に執行されたい。

評価委員会意見	<p>○評価点</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営については適正になされ、大変評価できる。 職員・ボランティアの方の声掛けも親切で、明るい雰囲気できつろげる。 高齢者のいこいの場づくりとして様々な工夫がされている。利用者の意見・要望に対応し利用しやすい施設作りがされていることは評価できる。 施設運営のあり方として、多世代・複数の方との関りは必須であり、複数のボランティアの方と良好な関係のもとに事業が実施されている。 <p>○改善・要望点</p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティアの対応が評価されている一方で、ボランティアに参加するメンバーが硬直化しているなどの問題もある。将来的にはボランティアによる手伝いがなくても利用者の集客確保ができるよう、運営転換を検討してはどうか。 ママカフェが休止中になってしまったことは残念であるが、今後は高齢者の利用だけでなく、幅広い年齢層の方々の利用が増えるような世代間交流が図られるイベントに期待したい。 現状のままだと、高齢者のみの利用傾向が続くと思われる。若い世代が訪れてみたくなるようなメニュー（例えば曜日ごとに「ゲームの日」や「百歳体操の日」などを設けるなど）が必要である。「行けば何かをやっている」という情報を積極的に発信し、新たな世代の利用者を掘り起こしてみてもどうか。 過去の試みからみても、現状では学生や若いお母さんたちの事業拡大には難しさがあると感じるので、施設を利用したことがない高齢者の新規利用を促す案に期待する。
---------	--

施設名	区分	利用者数 (総数)	利用者数 (町外利用者)	施設稼働率	委託事業の実施状況		自主事業の実施状況		利用者アンケート		利用料金収入状況	地元発注状況
					事業数	参加人数	事業数	参加人数	サンプル数	利用者満足度		
いきいき交流プラザ	基準値①	8,592人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,027,113円
	目標値②	9,400人	-	-	2事業	650人	2事業	8,725人	-	-	-	-
	実績③	8,957人	-	-	2事業	1,259人	2事業	8,984人	-	-	-	2,027,113円
	増減③-①	365人	-	-	0事業	609人	0事業	259人	-	-	-	0円
	基準値対比③/①	104.2%	-	-	100.0%	193.7%	100.0%	103.0%	-	-	-	100.0%

※利用者数、施設稼働率、利用料金収入状況の基準値はH23～27年度実績の平均値